

大気環境中のダイオキシン類調査結果(各年度の平均値)

単位: pg-TEQ/m³

・pg(ピコグラム)は1兆分の1グラム

・TEQ(毒性等量)・・・ダイオキシン類は異性体ごとに毒性が異なり、その毒性を評価する際には異性体のうちで最も強い毒性を示す2,3,7,8-ダイオキシンの毒性に換算するのが一般的です。その換算後の数値をTEQと呼びます。

環境基準: 年平均値が0.6pg-TEQ/m³以下

備考1: 平成17年度から金子・宮寺・東藤沢・西武公民館は隔年調査としました。

備考2: 東金子公民館は平成21年度まで調査を実施しました。

備考3: これまでの調査結果が環境基準の10分の1以下で安定しているため、平成24年度から調査地点を入間市役所のみとしました。

年度	市役所	東金子公民館	金子公民館	宮寺公民館	東藤沢公民館	西武公民館
平成16	0.047	0.042	0.038	0.049	0.045	0.052
平成17	0.044	0.043	-	0.049	-	0.044
平成18	0.041	0.042	0.037	-	0.041	-
平成19	0.037	0.037	-	0.044	-	0.049
平成20	0.051	0.037	0.034	-	0.049	-
平成21	0.028	0.050	-	0.059	-	0.031
平成22	0.033	-	0.031	-	0.034	-
平成23	0.030	-	-	0.033	-	0.024
平成24	0.022	-	-	-	-	-
平成25	0.015	-	-	-	-	-
平成26	0.022	-	-	-	-	-
平成27	0.019	-	-	-	-	-
平成28	0.0090	-	-	-	-	-
平成29	0.034	-	-	-	-	-
平成30	0.022	-	-	-	-	-